

1. 業務名

大気・発生源における粒子試料の採取・分析および炭素分析計の維持管理に関する業務

2. 所属

(ユニット名) 環境リスク・健康領域

(室名) 基盤計測センター計測化学研究室

3. 募集人数

1名

4. 業務の内容

- (1) 大気中および発生源の粒子試料の採取とその準備（サンプリング機材の洗浄・組み立て、捕集フィルターの前処理等）、フィルター試料等の秤量・有機溶媒抽出・切り出し等。
- (2) 秤量・分析等の結果に関するデータ整理、バックアップ、実験報告書作成等。
- (3) 大気中や発生源等の粒子試料の炭素分析。
- (4) 炭素分析計の維持管理に関する専門的業務。
- (5) 有機溶媒や純水等を用いた標準溶液の調製。
- (6) ガスクロマトグラフィー／質量分析（GC/MS）に関する実験補助。
- (7) その他、指揮命令者の指示に従い、必要な業務を行う。

5. 必要とされる専門分野及び資格

以下の全ての要件を満たすこと。

- (1) 理工系大学卒業もしくは同等の学識経験を有すること。
- (2) エクセル、ワード、パワーポイント、email ソフトウェア等のパソコン作業に関する2年以上の実務経験を有すること。または同等以上の作業技術をもつこと。
- (3) フィルターを用いた試料採取・秤量等について、5年以上の実務経験を有すること。または同等以上の技術・経験をもつこと。
- (4) 研究開発や実験系の実務経験を5年以上有していること。
- (5) GC/MS等を使用した機器分析の実務経験を5年以上有すること。または同等以上の技術・経験をもつこと。
- (6) ピンセットを用いたフィルター操作など、細かく丁寧な手作業が可能であること。
- (7) 有機溶媒を用いた作業が可能であること。

6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。

(決定予定時期：2023年8月中旬頃)

7. 提出書類

・履歴書（写真貼付）1部

（応募書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任を持って処分します。））

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載してください。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係（共同研究、研究協力、労働者派遣等）がある場合は、その旨も記載してください。

8. 応募方法

郵送による。

(封筒に朱書きで「大気・発生源における粒子試料の採取・分析および炭素分析計の維持管理に関する業務 応募書類」と記載すること。)

9. 応募締切

2023年8月4日(金) 必着

10. 待遇等

(職種) 高度技能専門員

(雇用形態) パートタイム(週2～3日) (日数は応相談)

(1日の勤務時間) 6時間30分または7時間30分(曜日、時間は応相談)

(時間外及び休日勤務の有無) 有

(給与) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき支給する。

基本給(日給) 7,910円～(1日の勤務時間が6時間30分の場合。規程に基づき決定)

または 9,130円～(1日の勤務時間が7時間30分の場合。規程に基づき決定)

(試用期間) 6箇月

(その他就業関係) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

(参考) 国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

11. 採用予定時期

2023年10月1日以降のなるべく早い時期。

12. 雇用期間

採用日より2024年3月31日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により2026年3月31日(最長更新限度)までの間に限り、年度単位での更新があり得ます。

13. その他

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務に該当します。

※科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第18条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

14. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

(住所) 〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2

(ユニット名) 環境リスク・健康領域

(室名) 基盤計測センター計測化学研究室

(氏名) 伏見 暁洋

(TEL) 029-850-2752

(E-mail) fushimi.akihiro (半角で@nies.go.jpをつけてください。)

15. 公募番号
R05-E-072